

令和6年8月19日

CASE 対応に向けた電気自動車分解展示研修会を開催します

自動車業界では、CASEの進展に伴い、電動化など新たな分野への対応を迫られています。こうした大きな変革期に直面する中で、自動車産業を支える中堅・中小自動車部品サプライヤーにおいても、自らを変革する取組を進めていくことが重要となります。

中部経済産業局では、変革に立ち向かう中堅・中小自動車部品サプライヤーの電気自動車部品への対応の参考・きっかけとしていただけるよう、最新EV車両の展示見学や分解部品を手に取り細部を確認し、技術動向等を学ぶ、電気自動車分解展示研修会を開催します。

また、当局では、コーディネーターによる相談対応、専門家派遣やセミナーなどを通じて支援する自動車産業「ミカタプロジェクト」(※)を行っており、同研修会にてその活用事例等を紹介し、地域の中堅・中小自動車部品サプライヤーの攻めの業態転換・事業再構築の実現に向けた支援を行います。

1. 本セミナーの概要（プログラム等の詳細は、別紙を参照ください。）

- ・ 日 時：令和6年10月7日(月)
 <第1部> 9:30~12:00 <第2部> 13:30~16:00
- ・ 対 象：岐阜・愛知・三重県の中堅・中小自動車部品サプライヤー等
- ・ 会 場：三洋貿易株式会社 瑞浪展示場
- ・ 定 員：各部40名（複数名の申込可。申込状況等により別途調整の場合あり。）
- ・ 参加費：無料

2. 申込方法

申込は中部経済産業局自動車関連産業室のHPよりお申込みください。

申込締切：令和6年9月20日（金）

<https://www.chubu.meti.go.jp/c32automobile/index.html>



※自動車産業「ミカタプロジェクト」(伴走型支援)

自動車産業「ミカタプロジェクト」は、自動車産業に関わる中堅・中小企業者のCASE対応に向けた『見方』を示し、企業の『味方』としてサポートする事業です。具体的には、自動車の電動化の進展に伴い、需要の減少が見込まれる自動車部品に関わる中堅・中小企業者が、電動車部品の製造に挑戦するといった「攻めの業態転換・事業再構築」について、コーディネーターによる相談、専門家派遣や研修・セミナーなどを通じて支援します。

(参考1) 経済産業省 自動車産業「ミカタプロジェクト」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/mikata_project.html

(参考2) 中部地域支援拠点 (一般社団法人中部産業連盟 自動車サプライヤーセンター)
<https://chbmobi.meti.go.jp/>

(お問合せ先)

中部経済産業局産業部製造産業課自動車関連産業室 室長 宮本

担当：鈴木

電話：052-951-2724 (直通)



電気自動車分解展示研修会

参加
無料

CASEによるデジタル化や電動化などにより、自動車の作り方・使い方は大きく変わってきています。本実地研修では、自社の新たな製品・技術の検討に向け、最新EV車両の展示見学や分解部品を手に取り細部を確認することにより、最新EV車両の技術動向などを学びます。

日時

令和6年10月7日(月)

第1部：9:30～12:00 第2部：13:30～16:00

(第1部と第2部の内容は同じです。ご都合の良い時間帯をお選び下さい。)

対象

岐阜・愛知・三重県の中堅・中小自動車部品サプライヤー等

会場

三洋貿易株式会社 瑞浪展示場
岐阜県瑞浪市釜戸町3361-3 (旧釜戸中学校)

定員

各部 40名 (複数名の申込みは可能ですが、申込状況により別途調整する場合があります。)

プログラム

1. 展示会概要説明 (30分)

- ・ミカタプロジェクトの紹介
- ・展示会場、注意事項等の説明

2. 自由見学 (100分)

- ・会場の説明員による解説

3. 閉会 (20分)

- ・質問に対する解説、Q&A

展示内容 (2024年4月現在)

完成車:5台

- ・宏光MINI EV – 2021 Macaron (上汽通用五菱汽車)
- ・Song Plus DM-i – 2021 (BYD)
- ・Model 3 – 2023 (Tesla)
- ・Seal – 2023 (BYD)
- ・Seagull – 2023 (BYD)

分解状態:16台

- ・Model Y–2023 北米仕様 (Tesla)
- ・Seagull – 2023 (BYD)
- ・EQS 580 4MATIC – 2022 (Mercedes-Benz)
- ・Yuan Plus Flagship – 2022 (BYD)
- ・ARIYA B6 Limited – 2022 (日産自動車)
- ・eT5 75kw AWD – 2022 (NIO/上海蔚来汽車)
- ・ORA Good Cat Poseidon Version – 2021 (長城汽車)
- ・XPENG P5 600P – 2021 (小鹏汽車)
- ・Mustang Mach-E First Edition – 2021 (Ford) 等

瑞浪展示場の概要

三洋貿易株式会社が運営する当展示場は、海外製電気自動車(EV)等の分解部品が、各車種に搭載されている部品を比較できるように展示されているほか、最新車両を分解・解析して得られた情報をデータベース化したベンチマークソフト（Caresoft社）の体験ができます。

【主な製品群】

- ・ モーター・インバーターなどのEVパワートレインシステム
- ・ サーマルマネジメントシステム（空調の温度管理システムなど）
- ・ バッテリー周辺部品
- ・ 車体骨格部品・内外装部材 など

※三洋貿易株式会社（<https://www.sanyo-trading.co.jp/>）

自動車部品・原材料等産業資材のほか、ゴム、化学品、機械等を取り扱う商社

※Caresoft社:自動車向けベンチマーキングソリューションカンパニー（本社：米国）

参加申込方法

下記ウェブページをご確認の上、申込をしてください。

参加者への開催についての詳細なご案内は、開催1週間前を予定しています。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20241007_entry



【申込締切】令和6年9月20日(金)

「個人情報の取扱いについて」

- ・提供いただいた情報は、ミカタプロジェクトの運営及び関連情報の案内に使用します。
- ・その取扱いは経済産業省/中部産業連盟/三洋貿易株式会社に限定し、本人の同意なく第三者に提供しません。
- ・経済産業省の個人情報保護方針に従い適切な保護措置を講じ、管理します。

注意事項

・公共交通機関での来場をお願いします。

最寄り駅：JR 中央線「釜戸駅」より徒歩10分

- ・展示のある箇所は空調がないため、寒暖に合わせた服装でお越しくください。また、作業着等、作業しやすく、汚れても良い服装を推奨しています。
- ・展示物は、重量物もありますので、軍手や安全靴をお持ちの方はお持ちいただくことを推奨しています。
- ・展示物には切断や溶接をはがした際のバリなど、衣服をひっかけケガをする可能性のあるものが多数ありますのでご注意ください。（こちらでは責任を負いかねますこと、予めご承知おきください。）
- ・会場内の写真・動画の撮影はご遠慮ください。
- ・受付は開始30分前からです。受付にて名刺を1枚頂戴します。

問い合わせ先

主催：経済産業省中部経済産業局 自動車関連産業室

運営：一般社団法人中部産業連盟 自動車サプライヤーセンター（<https://chbmobi.meti.go.jp/>）

杉藤、石原、太田、松本（TEL：052-938-3737 E-mail:info@chbmobi.meti.go.jp）

本事業は、経済産業省中部経済産業局から「令和6年度CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業」の委託を受けて実施します。